

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調査

4-I-9

4-I
-9

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	二次交通の充実・改善
	節		I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等
事業(施策)名	9 二次交通の状況調査	事業主体	佐渡市交通政策課
		関連団体	佐渡地区ハイヤー協会、新潟交通佐渡(株)
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○二次交通の状況調査を実施し、調査結果を二次交通の充実に反映させる。	
	【事業内容】	○毎年、バス、タクシー、ハイヤー、レンタカーの台数等の調査を実施し、課題の抽出と解決策の検討を行い二次交通の充実に図る。	
30 事業計画と実績	【30年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ●バス・タクシー・レンタカーの台数調査を行う。 ●タクシー業者との意見交換を行う。 ●路線バスフリー乗車券車内販売を行う。 	
	【30年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ●H30年6月に台数調査を実施した。調査の結果、貸切バス49台、タクシー65台、レンタカー329台の事業用車両が島内で保有されていることを確認した。 ●相川地区に拠点を置くタクシー事業者と意見交換し、利用者の減少により運営が厳しくなっていることや運営時間の短縮など情報を共有した。 ●市内路線バス全路線において、H29からバスフリー乗車券全券種(1・2・3day)の車内販売を実施。 	
課題・今後の取組	【課題】	<p>■バス・タクシーの利用者の減少に加え、運転手不足によるバス路線の見直しが必要になってきている。 また、新規運転手の確保がバス・タクシー事業者の共通課題である。</p>	
	【今後の取組】	<p>■バス・タクシー・レンタカーの台数調査を実施する。【継続】 ■タクシー事業者との意見交換を実施する。【継続】 ■路線バスフリー乗車券車内販売を実施する。【継続】</p> <p>以上の取り組みを通して、求められる二次交通のあり方を検討し、今後の交通施策の中に位置付ける。</p>	
事業評価	【事業の達成度】	◇計画通りに事業が進んでいることから、B評価とした。	
	【事業実施の効果】	[a (b) c]	
	【総合評価】	[A (B) C]	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。